

狙い目巡り 作戦、モルック交流



モルックに熱中する参加者
＝静岡市葵区の県総合社会福祉会館

県身体障害者福祉会 葵区で体験会

県身体障害者福祉会は19日、フィンランド発祥のニュースポーツ「モルック」の体験会を静岡市葵区の県総合社会福祉会館で開いた。県内各地から集まった28人が競技を通じて交流を深めた。

身体的な負担が少なく集団で親しめる競技として企画した。参加者はルールの説明を受けた後、4～5人ずつのグループに分かれて対戦した。ゲームを有利に進めるためにどのスキttl(ピン)を狙うかチームメート同士で相談する場面も見られた。聴覚障害のある参加者も手話で仲間と活発にコミュニケーションし、狙い通りにスキttlが倒れるとハイタッチを交わし喜んだ。

参加した水野秋代さん(76)＝磐田市＝は「チームの仲間と喜びを共有したり作戦を立てたりして楽しかった」と笑顔を見せた。